

# 環境汚染対策商品

意匠登録 1599030



業界初！シャッター式ホームタンク



200  
490

オイルタンク缶体と防油堤がパッケージ化



シャッター閉時

工事現場における  
油の流出事故  
防止対策に！



シャッター開時

## オイルタンクからの油漏れをシャットアウト

- ① 外観はおしゃれな、ツートーンカラー。
- ② オイルタンク缶体と防油堤が、シャッターの中に内蔵しているため、サビを軽減。
- ③ シャッター式のため、灯油・軽油の盗難を回避し、整備もラクラク！
- ④ 残油抜きバルブを標準装備する事により、タンク内の残油の回収がラクラク！
- ⑤ 専用吊上げ用のフック付きで、移動もラクラク！
- ⑥ スライド式延長脚（※オプション）で、耐震性をさらにアップ。
- ⑦ 専用の配管カバー（※オプション）を取付ける事により、被覆銅管の切断などのイタズラを防止出来ます。
- ⑧ 残油検知装置・表示器（※オプション）を取付け可能。
- ⑨ ウィルタンク 490 は、両サイドに油量計確認用の小窓（網入ガラス）を配置しています。
- ⑩ ウィルタンク 200 は、所轄消防への届出が不要です。

子供達たちの未来へ貢献します

willtrust ウィルトラスト

# 標準機能特徴と3つのオプション機能でさらに万全

## 専用シャッター

シャッター式を搭載する事により、軽油・灯油の盗難を回避し配管作業の接続及び定期整備もラクラク。

## 油種識別表示プレート (軽油・灯油)

差込式表示プレートを装着、給油間違いを事前に防ぎます。



## 残量検知装置・表示器



軽油・灯油の残量が少なくなった場合、表示器のランプが点滅します。

## 側面防油堤用ドレン

防油堤に溜まった液体をドレンを開けて排出します。



## ※写真：ウィルタンク 490

ライトアングル取出し口で作業性アップ。

## WT ウィルタンク 200 / 490 仕様

形式	WT200 / WT490
寸法 (mm)	横幅 WT200=1,390 / WT490=1,450 奥行 WT200=712・1,260(脚部含む) WT490=900・1,398(脚部含む) 高さ 1,995mm(脚部～天板)
乾燥重量	WT200=233kg / WT490=305kg(オプション無し)
タンク容積 / 容量	WT200=220l / 198l / WT490=496l / 446l

タンク缶体材質	2mm厚、溶融亜鉛メッキ鋼板(JISG3302) ウィルタンク200は、1.6mm厚
タンク缶体塗装	ポリエステル樹脂電焼付粉体塗装
防油堤材質	2.3mm厚、溶融亜鉛メッキ鋼板
表示	火気厳禁・少量危険物貯蔵取扱所(WT490のみ) ・差込式軽油/灯油表示プレート・PLステッカー ・給油時注意ステッカー・指づめ注意ステッカー

## 設置施工・配管工事上の注意

### ■「ウィルタンク 200 / 490」を水平で丈夫な床面に配置する。



- 屋外に設置する場合は、水平で丈夫なコンクリート基礎、東石等に設置し、市販のアンカーボルト(基礎ボルト)で固定する。
- 積雪地域では、屋根雪が落下する場合には設置しないで下さい。
- 金属製の送油管を使用する。
- 接続箇所には、シールテープ(シール剤)を使用すること。

※本製品を使用中に起った事故については、当社は一切の責任を持ちませんのでご承下さい。 ※本製品の仕様などは、予告なく変更することがございますのでご了承下さい。

## 設計・製造

**willtrust**

株式会社 ウィルトラスト

〒005-0841 札幌市南区石山1条5丁目2番1号ロピア石山通512

info@willtrust.jp

HP: http://WWW.willtrust.jp/

TEL(011)572-0240 FAX(011)351-5552

不在の場合携帯 090-1380-0240

## 運搬・移動の安全性への配慮

吊りフック・固定用アイボルトを装着する事により、運搬搬送を容易に。



## 油量計確認用の網入ガラス窓

油量ゲージの状態を、より見易くする為に、本体の両サイドに装備。

## 燃焼機器との接続性への配慮

燃料をより確実にタンクに戻せるリターンパイプを標準装着済み。



## 専用配管カバー

被覆钢管の切断などのイタズラ防止。



## スライド式延長脚

※オプション

耐震性をよりさらにUPする、延長脚の取り付けが可能。

※ウィルタンク200の場合は油量計確認用窓は、シャッター内に内蔵しており本体両サイドにはございません。

## 異動時／シャッター開閉時の注意

- 運搬・移動する時は、燃料を完全に抜いてから移動して下さい。  
車上に設置した際は、固定用アイボルトで、両サイドを固定して下さい。
- シャッターの開け閉めの際、指挟みに注意して下さい。



ご使用の際は、取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。